

令和4年度指導級認定牛削蹄師資格者昇級研修会および昇級試験実施要領

公益社団法人日本装削蹄協会

1. 目的

認定牛削蹄師の養成ならびに牛削蹄技術の普及と技術の向上を図るため、牛削蹄に関する学科、技術について高いレベルの知識と技術を付与し、牛削蹄業界の指導的立場に立つ優秀技術者を養成することを目的とする。

2. 日時および場所

(1) 期 間 令和5年3月7日～9日の3日間

(2) 場 所 学科：ホクレン訓子府実証農場

北海道常呂郡訓子府町字駒里 184 番地 7

T E L 0157-47-2191

3. 日 程

(1) 3月 7日 (火) 午前8時30分より 開講式 学科研修

(2) 3月 8日 (水) 午前8時30分より 学科研修および学科試験

(3) 3月 9日 (木) 午前8時30分より 実技研修および実技試験

4. 研修内容

*研修会は、学科と実技に分けて個別に受講することはできません。

(1) 学科

ア 牛削蹄についての専門知識

イ 牛をとりまく情勢についての最新情報

(2) 実技研修

削蹄実技

5. 試験内容

*昇級試験は、学科と実技に分けて個別に受験することはできません。

(1) 学科試験

ア 削蹄理論 (2時間)

・専門知識に関する試験

設問 2題：牛削蹄に関する最近の知見

設問の内容 ① 本会発行の教本「牛の削蹄」および機関誌「蹄」に掲載された最新の牛削蹄技術および削蹄学理に関する記事内容を引用して設問する。

② 最新知見に対する熟知度を測る。

③ 最新情報に対する受験者個人の経験を踏まえた意見および

考え方を求める。

イ 削蹄判断 (30分)

・実牛の削蹄判断試験 (30分)

判断用牛 1頭

(2) 実技試験

*保定法は、単独保定法または柙場保定法を選択する

ア 単独保定法による削蹄 (規定時間40分)

イ 柙場保定法による削蹄 (規定時間30分)

ウ 本会の定める蹄病処置申告用紙の提出 (削蹄終了前までに、試験牛の蹄病処置の必要があるものは、処置前に記載し提出することができる)

*アおよびイは何れも規定時間による1頭削蹄

6. 受講者の心得

(1) 筆記用具、本会教本「牛の削蹄」、作業着、削蹄工具 (削蹄用下敷き板および頭絡を含む)は受講・受験者が持参して下さい。

(2) 柙場保定法により試験を希望する者は、各自で柙場を用意すること。本協会では柙場の用意はいたしません

(3) 受講・受験者は、防疫上の配慮に基づき清潔な作業衣服や消毒済みの削蹄工具を持参して下さい。(添付の「牛削蹄関係講習会等における防疫対策要領」参照)

(4) 受講・受験に係る旅費は個人負担とします。

(5) 研修・試験中の事故については、本会は責任を負いません。

7. 受講料・受験料等の納入

(1) 後記 8. に掲げる受講料・受験料等については、受講・受験者決定通知に同封する郵便局の振込取扱票を使用して、決定通知に記載されている期日までに本会に振込んで下さい。

(2) 受講料等の納入後に受講できなくなった場合は、受講料等は、原則として、返金はない。

(3) 郵便局の「振替払込請求書兼受領書」は、当会の領収書に代えるものとします。

8. 受講料・受験料等 (消費税を含む)

*正会員に所属する認定牛削蹄師
(構成員)

*その他の認定牛削蹄師
(非構成員)

(1) 受講料 26,200円

39,300円

(2) 受験料 26,200円

39,300円

(3) テキスト代 5,370円 (送料込み)

6,370円 (送料込み)

注1: テキストの送料については、6冊以上の場合は本会にご連絡ください。

注2: テキスト代については、既に購入済みの方は不要です。

(4) 受講料・受験料等の納入

ア 受講料・受験料等については、申し込み締め切り後、本会より郵送する「受講・受験者決定通知」に同封する「郵便局の振込取扱票」を使用して、決定通知に記載されている期日までに本会に振込んで下さい。(振込手数料は受講者の負担とします)

イ 受講料等の納入後に受講出来なくなった場合は、受講料等は、原則として、返金はいたしません。

(5) 郵便局の「振替払込請求書兼受領書」は、当会の領収書に代えるものとします。

9. 個人情報について

・受講申込書等の記載内容については、研修・試験事務に利用します。また、受講者名簿は傷害保険会社に提出しますのでご了承下さい。

・試験合格後、認定申請書に記載された内容については認定事務の他、機関誌「蹄」への掲載に利用するため、地元装削蹄師会にも提供しますのでご了承下さい。

10. 合格証の交付

研修会の教科課程を修了し、昇級試験に合格した者には合格証を交付します。

11. その他

研修・試験期間中の昼食および宿泊については、各自手配してください。